

News Release

平成 14 年 11 月 12 日

サーティフィケーション WG を本格始動
～世界をリードする IPv6 インターネットの更なる普及を品質面でサポート～

IPv6 普及・高度化推進協議会

概要

IPv6 普及・高度化推進協議会（会長：慶應義塾大学 村井 純 教授、事務局 株式会社三菱総合研究所・三井情報開発株式会社総合研究所）は、情報家電開発や民生用アプリケーション開発で世界をリードする IPv6 インターネットの一層の普及を品質面でサポートするために、TAHI プロジェクト（代表：宮田宏）を核にして「サーティフィケーション WG（主査：東京大学江崎浩助教授）」の活動を本格的にスタートさせます。

短期的には IPv6 機器（特にエンドノード）を製作するベンダーを支援し、長期的には IPv6 機器を使う広義のユーザー（広義のサービス提供者とユーザー）が安心して IPv6 機器を使える環境を整えることを目指します。具体的には、内外の取り組みと連携しながら、仕様適合性や相互接続性に関する認証方針および認証手段のディスカッションを重ね、2003 年 3 月までに、WG のチャーター（憲章）を固め、詳細な活動計画とマイルストーンを作成していきます。

すでに、協議会会員から公募し主要なキャリア、ベンダー、ユーザー企業等 30 社以上が集まってディスカッションを始めています。今後、将来的なインターネット利用シーンのプレーヤーを含めた経済社会活動の各分野からのニーズ収集に勤め、安心して利用できる次世代インターネット形成に貢献していきます。

TAHI プロジェクトについて (<http://www.tahi.org/>)

1998 年に活動を開始し、IPv6 を実装する者を品質面でサポートするために検査ツールを無償公開しているほか、過去 3 年間に相互接続性検査イベントを 3 回開催している。また、海外で開催される検査イベントへも協力している。IPv6 Core Protocol、IPsec、Mobile IPv6 等のテストを可能としており、Plug & Play 機能、Multihome 対応のテストについて開発中である。

IPv6 普及・高度化推進協議会について

慶應義塾大学村井純教授を会長に、郵政省（当時、現総務省）をオブザーバに迎え、平成 12 年 10 月に設立。IPv6 による次世代インターネットの普及推進を目的とする。平成 13 年 10 月に第三回総会の開催にあたり新規の会員募集を行い、組織および事業の拡充を行った。会員 294 社・団体・個人（2002 年 10 月 18 日現在）。事務局は株式会社三菱総合研究所並びに三井情報開発株式会社総合研究所。

本件に関するお問い合わせ先

IPv6 普及・高度化推進協議会 事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-3-4 国際興行神田ビル 6F JPNIC 内

Tel. 03-5209-4588 Fax. 03-3255-9955 E-mail info@v6pc.jp <http://www.v6pc.jp/>